

古賀市文化芸術振興計画概要			
誇りをおこす			
文化芸術をとおして、個性を起こし、新しい魅力を興すことで、誇りが生まれます。その誇りは、人生・生活の質(QOL)を高め、自尊感情の高まりにつながり、生きる力となっていきます。また、自身や古賀市に対する誇りから地域に貢献する気持ちが生まれ、本計画の目的である「文化芸術をいかして人やまちを元気にすること」につながります。そのためにも「起こす」「興す」の振興に力をいれ、おこした誇りを次世代へ引き継いでいけるよう努めます。			
文化芸術をとおして誇りをおこす		おこした誇りを次世代に引き継ぐ	
○「起こす」と「興す」の振興に力をいれ、市民一人ひとりが、個人、団体、古賀市に対する誇りをもち、その気持ちを高められるよう努めます。		○自分自身だけで完結せず、培った技能、能力、知識を、周りに発信、伝承、還元するための機会を充実させ、豊かな古賀市を次世代に引き継いでいくことに努めます。	
古賀市の個性を起こす		古賀市の新しい魅力を興す	
古賀市には、文化芸術、文化財、自然景観、またそれらに関わる人など、多くの宝が存在します。これまで古賀市に寄与し、支えてきた宝をより一層輝かせ、いかしていくとともに、まだその価値が見出されず眠ったままの宝を呼び起こしていくことに努めます。		文化芸術がもつ、福祉、教育、観光・産業振興、まちづくり等に貢献出来る力を活用し、古賀市の新しい魅力を創出します。	
今ある宝を再認識する	眠った宝を起こす	人にやさしいまちづくり ～すべての人にとって文化芸術が身近に楽しめるまち～	ざわめきづくり ～観光・産業振興と文化芸術～
見つける ○古賀市の文化芸術資源、自然景観、文化芸術の振興を担う人材の素晴らしさを再認識し、市民が誇れる財産とします。	○生活の中にある「ひと、もの、こと」等、市民にとっては当たり前でも視点を変えると魅力的なものを掘りおこします。 ○子どもの視点を取り入れ、地域の魅力等、宝の掘り起こしにあたっては、特に子どもの視点による新たな切り口を大切にします。	○子どもの健やかな育ちのために文化芸術の力をいかし、子育て世代の保護者を対象とした文化芸術事業を展開する「子育てしやすい文化芸術のまち古賀」をめざします。	○新たな視点で魅力を発見し、市内外に発信します。
いかす ○文化芸術資源、自然景観等の活用作を検討し、文化振興を担う人材の支援として、既存の団体の活性化と新しい団体の創生を支援します。 ○市民が文化芸術活動の場としてさまざまな公共施設や民間施設を活発に利用出来るよう、施設活用策や活用に対する支援を検討します。		○文化芸術の力をすべての人がよりよく生きるためにいかすと同時に、元気なシニア層のパワーを文化芸術のまちづくりに活用します。	○「農」と「芸術」、「商」と「文化」等の異業種を組み合わせることで、お互いの新たな魅力を発見し、活性化を図ります。
伝える ○古賀市が誇る文化芸術資源、自然景観、文化芸術の振興を担う人材を市内外の方に知ってもらうため、捉え方・見せ方の工夫をおこない、古賀市の新しい文化的な魅力を広く伝えられるよう積極的に発信します。		○世代間、市内の各地域間、近隣市町とのつながりや国際交流の場面で文化芸術をつうじた交流を促進します。	○「新たな魅力を発見し、発信できる人材」を養成し、文化の仕掛人やコーディネーターとしていかします。
守る ○文化芸術資源、自然景観、伝統ある芸能や行事等、またそれらに関する知識、技能、資料等、古賀市の誇る宝を後世に残すよう努めます。		○学校と連携して、子どもたちに文化芸術を体験・鑑賞する機会をつくり出します。	
環境づくり			
文化芸術に関わるさまざまな活動の活性化を図るため、情報の収集・提供、人材育成、ネットワークづくりをおこない、市民参画の視点をもって、交流、連携を促進し、文化芸術において活動しやすい環境づくりを推進します。			
○文化芸術に関わる活動をおこなう団体・個人の交流を図り、行政・企業・学校・地域等と連携がもてるように支援をします。 ○文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化する等、文化芸術に対するセンター的機能の充実を図ります。 ○福祉、教育、観光・産業振興等、他のジャンルと文化芸術をつなぐ「コーディネーター」の育成をします。 ○古賀市の文化芸術環境について市民が語りあえる場を設け、市民の文化芸術環境の向上を図ります。 ○施設整備をおこない、文化芸術活動がしやすい環境づくりに努めます。			

NPO 法人古賀市文化協会の活動のあゆみ			
誇りをおこす			
私達古賀市文化協会は、1982年(昭和57年)に、設立以来32年、行政と協力して、古賀市の文化芸術を推進し、守ってきました。その歴史の中で、芸術祭、文化祭、市民音楽祭、童謡まつり、こども美術展を成熟させ、継続してきました。継続が、会員の向上心を起こし、それが技術の向上につながり、ひいては自身やまちを元気にする源になっています。継続こそ力を誇りに、次の世代に継承していくよう努力していきます。			
文化芸術をとおして誇りをおこす		おこした誇りを次世代に引き継ぐ	
「楽しむ」ことを大きな根幹とし、芸術祭＝高める、音楽祭＝交わる、文化祭＝煌めく、童謡まつり＝集う、こども美術展＝育む、出前講座＝役立つ、6本の枝を大きく育てています。		「こども美術展」「童謡まつり」を通して、次世代へ引き継いでいく努力をしています。また「夏休み体験教室」を開催してさらに、進化させます。	
古賀市の個性を起こす		古賀市の新しい魅力を興す	
32年間、毎年1000人近い会員を擁しています。各会員が芸術祭、文化祭を経験することで自分を再発見。また、見た方も自分の可能性を探りたくります。会員が学んだことを、地域に持ち帰り(女性学級、老人会)提供し、育成会に役立てる。		特に若い人達の応援を目的とし、ジュニアに市民文化祭、市民音楽祭にも出演の機会を設ける。	
今ある宝を再認識する	眠った宝を起こす	人にやさしいまちづくり ～すべての人にとって文化芸術が身近に楽しめるまち～	ざわめきづくり ～観光・産業振興と文化芸術～
見つける 毎年、文化祭が終わると、次の文化祭を目指して日々研鑽を積んでいます。それが力になります。	芸術祭、文化祭の終了後のアンケートで「自分もやってみたい」という、気持ちになる人が沢山います。こども美術展、体験教室を通して、自分の方向性を見いだせることにつながります。	こども美術展、夏休みこども体験教室は、こども・保護者にとって、文化芸術への認識を深めるきっかけになっています。	福岡Iブロック芸文のついで、糟屋美術展で、すぐれた芸術作品、芸能を提供し、古賀の素晴らしさをアピールする。
いかす 所属団体が、地域、福祉施設、学校に出前講座を実施することで、自分たちの技能を活かしています。また、新しい団体に、加入を積極的に呼びかけ、新たな文化芸術を市民の方に、お見せできる努力を重ねます。リーパズプラザを拠点とし、文化活動の中心として、リーダーシップを発揮。		芸術祭、文化祭の入場チケットを老人クラブ会員全員に配布しています。(各2000枚配布)	市民音楽祭などは、他町村からも多くの方がこられます。物産品の販売で古賀市を宣伝しています。
伝える ・会員が、各地域のまつりに参加してします。培った文化芸術の技能を持って参加し、地域を支えています。 ・HP、Facebookを作成して、文化協会の情報発信を日々おこなっています。		Iブロック芸文のついで、糟屋美術展等、他市町村との交流をふかめ、お互いの技術の向上を図る。	行事を運営する側の経験を重ね、それがコーディネーターとしての力量を身に付けています。
守る 会員が、古賀の小学校に出前講座(陶芸、囲碁、礼法、お茶など)を実施し、こども達に伝統技術を伝えています。		学校を通して、「こども美術展」の作品を集めています。	
環境づくり			
「文化をとおして街づくり」をモットーに、32年間活動を継続してきた実績があります。毎年、会員の懇親会を行い、部門毎の交流を行い、連携を進めています。			
○古賀市の企業を訪問して、文化協会の紹介をしています。定年後の「地域デビュー」の方法として、文化協会への参加を呼び掛けています。 ○シニア男の体験教室を開催し、男性の社会への再進出を促します。 ○市役所の各部署から、講演会等の出演者のご相談を受けています。文化芸術の情報を収集出来ています。 ○サロンコンサートを毎月実施することで、語り合える場が作りだされます。			

★古賀市文化芸術振興アクションプラン②★

古賀市の個性を起こそう	
今ある宝を再認識する	眠った宝を起こす
<b>市民がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内でおこなわれる文化芸術活動に参加しよう。</li> <li>文化芸術をテーマとした意見交流をおこない、文化芸術活動を楽しもう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先入観にとらわれず、新しい発想や魅力を日常生活の中で見つけよう。</li> <li>積極的に子どもが文化芸術に触れる機会をつくろう。</li> </ul>
<b>団体がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>団体の交流をおこない、互いに認めあい、高めあおう。</li> <li>文化芸術を身近に感じられる体験講座や、アウトリーチの実施を活性化しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな文化芸術活動の取組に挑戦しよう。</li> <li>地域の公民館や身近な施設を活用するとともに、古民家等利用可能な場所を開拓し、文化活動の場として活用しよう。</li> </ul>
<b>行政機関がおこす</b> <p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史資料館等文化施設を活用した学習の機会を設けます。</li> <li>文化芸術活動団体の活動紹介や、歴史的な文化財等、市内外にインターネット、新聞、広報等さまざまなメディアを使いアピールします。</li> </ul>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちが見つけた地域の魅力を、市内外に発信していきます。</li> <li>中学校美術部や古賀竟成館高等学校ベーシックデザインコースとの連携を図り、まちづくりにいかします。</li> </ul>
<p>長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣都市との広域的な文化施設の連携を図り、情報交換の場を設けます。</li> <li>文化芸術活動をおこなう個人や団体を、行政がおこなう事業に、積極的に活用します。</li> </ul>	<p>長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近隣都市圏の文化芸術活動を調査研究し、新たな視点で事業を再生します。</li> <li>地域での文化芸術活動の活性化をめざし、公民館や新たな活動場所を開拓します。</li> </ul>

●NPO 法人古賀市文化協会のアクションプラン②●

古賀市の個性を起こそう	
今ある宝を再認識する	眠った宝を起こす
<b>市民がおこす</b> <p>市民が文化協会の事業に、観客として、出演者として、出品者として関わることで、楽しんでいます。(平成24年度の文化協会事業の動員数 延べ12,177人)</p>	<p>芸術祭、文化祭での体験教室の実施で、市民への文化芸術への興味を喚起させています。夏休み子ども体験教室の実施で、次世代への働きかけも行っていきます。</p>
<b>団体がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>懇親会をとおして、同じ文化芸術のグループ同士が、意見交換し、お互いを高め合っています。</li> <li>体験教室を積極的に推進していきます。</li> </ul>	<p>サロンコンサートを毎月続けることで、市民が気軽に文化芸術に触れて、楽しさを共有する機会を設けます。</p>
<b>古賀市文化協会</b> <p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各団体の紹介ボードを作成して、各行事毎に掲示して、各団体の紹介を積極的に行っていきます。</li> <li>まつり古賀で、文化協会紹介チラシを配布しました。</li> </ul>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>童謡まつりの時の、背景画を古賀竟成館高校の美術部にお願ひしています。</li> <li>広報こがの文化協会欄に掲載の短歌の選択を、古賀竟成館高校の國崎先生に依頼しています。</li> <li>子ども美術展の絵画の審査を、古賀竟成館高校の藤川先生にお願いしています。</li> <li>古賀竟成館高校、玄界高校に音楽祭、芸術祭の出演依頼しています。</li> </ul>
<p>長期</p> <p>福岡Iブロック、粕屋地区1市7町の文化協会との連携を図り、「福岡Iブロック芸文のつどい」、「糟屋地区美術展」を実施して、盛り上げていきます。</p>	<p>長期</p> <p>地域の成人学級などの、指導者となり、地域にはいりこんでいます。</p>


★古賀市文化芸術振興アクションプラン③★

古賀市の新しい魅力を興そう	
人にやさしいまちづくり ～すべての人にとって文化芸術が身近に楽しめるまち～	ざわめきづくり ～観光・産業振興と文化芸術～
<b>市民がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術に関する活動やイベントに家族で参加しよう。</li> <li>文化芸術をとおして、世代間交流や国際交流を楽しもう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既成概念にとらわれず、新しい発想を大切にし、文化芸術の魅力を日常生活にいかし楽しもう。</li> </ul>
<b>団体がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政区での文化芸術事業の取組等の情報を共有し、地域での文化芸術の活性化を図ろう。</li> <li>団体がおこなう活動に、障がい者との交流や世代間交流・国際交流等を取り入れよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>異業種の団体との交流を深め、活動内容やエリアを広げ、新たな団体の魅力をつくりだそう。</li> </ul>
<b>行政機関がおこす</b> <p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アートバス、子どもアート教室など子どもが文化芸術に親しむ機会を学校と連携を図り、提供します。</li> <li>生涯学習センターに授乳室、エレベーター、スロープ等を設置し、さまざまな人が使いやすい施設にします。</li> </ul>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「まつり古賀」や「食の祭典」等の観光・産業の振興を、文化芸術活動で支援します。</li> <li>古賀市の歴史的な文化財や景観を、観光や産業にいかします。</li> </ul>
<p>長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童館や図書館等、子どもが幼児期から文化芸術に触れる場所を提供します。</li> <li>文化芸術活動に託児サービスの提供を推進します。</li> <li>子育て世代、シニア世代、障がい者、外国人等が活躍できる、文化芸術の学びの場を支援します。</li> </ul>	<p>長期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他部局との事業連携を図り、情報を共有し、新しい発想の事業を検討します。</li> <li>文化の仕掛人やコーディネーターを育成します。</li> </ul>

●NPO 法人古賀市文化協会のアクションプラン③●

古賀市の新しい魅力を興そう	
人にやさしいまちづくり ～すべての人にとって文化芸術が身近に楽しめるまち～	ざわめきづくり ～観光・産業振興と文化芸術～
<b>市民がおこす</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>童謡まつりには、多くの家族づれでにぎわっています。</li> <li>子ども美術展では、展示会場は家族づれでにぎわいます。表彰式では、その喜びを家族全員で楽しんでおられます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>芸術祭は27回、文化祭は33回、童謡まつりは25回を数えます。</li> <li>その継続と拡がり強みになっています。</li> </ul>
<b>団体がおこす</b> <p>地域の夏まつり、敬老会、地域校区文化祭、小学校フェスタに、会員の皆さんが指導者、演奏者として積極的に参加しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業に対して、文化協会の紹介をします。定年者の、地域参加の道筋づくりをしています。</li> </ul>
<b>古賀市文化協会</b> <p>短期</p> <p>子ども美術展、夏休み子ども体験教室を、学校と連携して、推進していきます。</p>	<p>短期</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「まつり古賀」の演芸舞台に、会員が毎年出演しています。</li> <li>市民音楽祭には、他市町村から多くの方が観客として訪れます。ロビーで古賀市の物産の紹介、観光の紹介をしています。</li> </ul>
<p>長期</p> <p>文化協会は、子ども世代、シニア世代を多く受け入れています。</p>	<p>長期</p> <p>行政の各部署から、相談を受けてコーディネートしています。(福祉、人権、教育関係)</p>

★古賀市文化芸術振興アクションプラン④★

環境づくりをしよう		誇りをおこそう	
市民がおこす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の経験や体験をいかすために、人材登録をおこなうように努めよう。</li> <li>・文化芸術をいかした生活環境をつくろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動をとおして、自己の個性を起こし、魅力を興して元気になろう。</li> </ul>	
団体がおこす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術に関するイベント、団体の活動等の情報を収集し、提供しよう。</li> <li>・文化芸術活動団体同士の意見交流の場を設け、団体間のネットワークをつくろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動をとおして、団体の個性を起こし、魅力を興して団体の誇りをおこそう。</li> <li>・活動を次世代に引き継ごう。</li> </ul>	
行政機関がおこす	短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募型補助金の募集をいかし、文化芸術活動団体の活性化を図ります。</li> <li>・生涯学習センターの整備をおこないます。</li> <li>・古賀市文化芸術振興アクションプランを全戸配布し、啓発をおこないます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動をとおして、古賀市の個性を起こし、魅力を興して、豊かで誇れるまちづくりを推進します。</li> <li>・誇り高い豊かな古賀市を次世代に引き継いでいきます。</li> </ul>
	長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術に関する情報の収集・提供を一元化する等の、センター的機能を担う拠点の整備をおこないます。</li> <li>・地域に文化芸術活動を推進する人材を育成します。</li> <li>・文化芸術に関するネットワークづくりを支援します。</li> <li>・本計画をさまざまな機会に啓発をおこない、文化芸術に関する意識啓発をおこないます。</li> <li>・文化財の保存、継承、整備を行います。</li> </ul>	

●NPO 法人古賀市文化協会のアクションプラン④●

環境づくりをしよう		誇りをおこそう	
市民がおこす	<p>会員登録することで、出前講座などには「いつでも」「どこでも」行きます。地域にも情報発信できる体制にあります。</p>	<p>文化協会の歴史を見て下さい。33年間の継続の歴史が、誇りです。文化芸術を継続された方は、人と接する機会も多く、元気に生活しています。</p>	
団体がおこす	<p>所属団体92団体(芸能60団体、芸術32団体)を擁し、常に連携をとりあって、強固なネットワークづくりを実践しています。</p>	<p>古賀には元気なシニア世代が多いと思います。文化芸術を志向してきた結果だと信じています。</p>	
古賀市文化協会がおこす	短期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公募型補助金は、応募を続けています。</li> <li>・文化協会は、文化芸術をとおして「生き甲斐づくり」を推し進め、生涯学習センターの整備が十分に可能です。</li> <li>・32年の歴史を踏まえて、具体的にアクションプランを推し進めていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「文化芸術をとおしてまちづくり」をさらに推し進め、豊かで誇れる街づくりを推進します。</li> <li>・次世代に、古賀という文化芸術の豊かなふる里を継承していきます。</li> </ul>
	長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術の情報の収集・提供の一元化など、センター的機能は、文化協会ですら十分担っていきます。</li> <li>・他県の文化協会を訪問し、「NPO法人」「文化協会のしくみ」「行政と文化協会のつながり」「事務局ビジネス」「文化センターの運営」等、研鑽をつんで、知識及び意識を高めています。</li> </ul>	